

平成 26 年度

運輸安全報告書

有限会社ネイチャー・ワールド自動車

本報告書は旅客運送事業法に基づき、輸送の安全確保の為の取り組みや安全の実態について自ら振り返るとともに広くご理解いただく為に公表するものであります。

1. 輸送の安全に関する基本方針

- ① 安全を最優先意識向上と組織の構築
- ② 安全マネジメント体制の確立と継続的改善
- ③ 安全を支える従業員の能力向上と健康の確保
- ④ お客様の安全を第一に考えたサービスの提供
- ⑤ 基本方針に基づく施設の確実な実施と法令遵守
- ⑥ 管理者と乗務員相互のコミュニケーション強化

有限会社ネイチャー・ワールド自動車
代表取締役 坂本克善

2. 輸送の安全に関する情報

平成 26 年度に設定しました目標及び達成状況は次の通りであります。

平成 26 年度目標

- ① 有責事故件数前年比 50%減
- ② 駐車場内での事故撲滅
- ③ 車内事故 0 件
- ④ ヒヤリハット情報収集の共有化とその活用
- ⑤ 法令速度遵守と余裕を持った車間距離の確保

目標①の内訳

目標	件数	実績	件数	達成
重大事故件数	1	-	0	○
人身障害有責事故件数	1	-	0	○
対物有責事故件数	3	玉突き衝突	1	○
自損事故件数	5	内車庫内 1/駐車場内 3	7	×

達成状況

- ① 有責事故は前年度比 50%減を達成できました
- ② 駐車場内での事故撲滅には至りませんでした
- ③ 車内事故 0 件は達成できました
- ④ 情報は社内掲示し、毎月の定例会議で再発防止について議論しております
- ⑤ 弊社では高速道路での巡航速度は時速 90km と定め、その場合の車間距離は 80m 以上としておりますが、追い越し等でやむなく速度を上げる場合は上限を時速 100km としております

貸切バス安全セミナーへの参加

◎国土交通省認定セミナー

開催日時：平成 26 年 11 月 20 日

開催場所：広島県合同庁舎 4 号館附属棟 海技試験場

参加者：安全推進者（常務取締役）

貸切バス安全セミナー（運輸安全マネジメントセミナー）

次第

1.開会 中国運輸局総務部総務課 大澤敏文

2.講師 国土交通省 運輸安全調査官 灘建市

3.講義内容 ガイドラインセミナー

4.配布資料 運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン

講習内容

- ・運輸安全マネジメント制度制定の起因
- ・安全管理規定の進め方に関するガイドライン上の位置づけ
- ・P 経営トップの責務/安全方針/安全重点施策/
- ・D 安全統括管理者の責務/要員の責任・権限/情報伝達/ヒヤリハット情報収集・活用/
重大事故等への対応/法令遵守の確保/安全管理体制構築・改善に必要な教育・訓練
- ・C 内部監査
- ・A マネジメントレビューと継続的改善の実施

開催日時：平成 26 年 11 月 21 日

開催場所：広島県合同庁舎 4 号館附属棟 海技試験場

参加者：安全推進者（常務取締役）

貸切バス安全セミナー（運輸安全マネジメントセミナー）

次第

1.開会 中国運輸局総務部総務課 大澤敏文

2.講師 国土交通省 運輸安全調査官 灘建市

3.講義内容 リスク管理セミナー

4.配布資料 事故・ヒヤリハット情報の収集・活用法の理解を深めるために

講習内容

- ・危険が発生する原因
- ・情報収集 対象・問題点・整理・クロス集計
- ・なぜリスク管理をする必要があるのか
- ・リスク管理の流れと効果
- ・リスク管理のための環境整備

◎公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団認定セミナー

開催日時：平成 26 年 8 月 23～8 月 24 日

開催場所：北海道勇払郡むかわ町米原 489 ワークム北海道

参加者：安全推進者（常務取締役）

エコドライブ講習（2014 年いすゞ輸送戦略セミナー）

講習の目的と内容

エコ走行を心がけることで快適な客室空間をつくり、安全性をより向上させるとともに燃費抑制による経済的効果も生み出すこと

推進の仕組み作り

乗務員教育：正しい省燃費運転の理解

- ・ベテランドライバーにも間違っただけの思い込みがあります
- ・「あれやれ、するな」→「これだけ良くなる」

目標値設定：絶対値ではなく向上率

- ・コース・年式・積載…絶対値ではバラつき大

評価報奨制度：結果を公表、達成者を評価

- ・結果が見えないと進歩しません

継続性：経営者と乗務員の相互理解

- ・「やらされている」感では長続きしません

今回実施した 4 つのポイント

- ① 早め早めのシフトアップ…いつもより低いエンジン回転数でのシフトアップ
- ② 高速段の多様…5 速よりも 6 速、6 速よりも 7 速を使用し、エンジン回転で走行
- ③ 一定速運転の励行…加減速の繰り返しによる波状運転は燃料費大
- ④ エンジンブレーキの活用…燃料費噴射の惰力走行で燃料節約

検証：省燃費運転による燃料削減額

	年間走行距離	平均燃費	燃料使用量	燃料購入単価	年間燃料費
現状	120000km	2.70km/l	44444l	120 円	5333 千円
今後	120000km	3.84km/l	31250l	120 円	3750 千円

保有台数	保有台数	総削減額
1583 千円	24	37992 千円